

■看護部長あいさつ



県立津川病院は、阿賀町唯一の病院です。患者さんやご家族の方が安心して暮らすことができるように、急性期から在宅まで、近隣の診療所や介護福祉施設、訪問看護ステーションと連携し、地域住民の健康をサポートしています。また、高齢者が住み慣れた地域で継続して暮らせるように、【出向く医療】を掲げ、訪問診療・訪問看護にも力をいれています。

看護部理念である、「患者さんひとりひとりを大切にし、地域の方々ところかよう温かい看護を提供します」をもとに、地域との密接な連携に努め、地域の皆さまから選ばれ、愛され、信頼される病院となれるよう、努めてまいります。

看護部長 小野義夫

■看護部の使命

地域医療病院として一次・二次医療を質の高い看護で支えます。

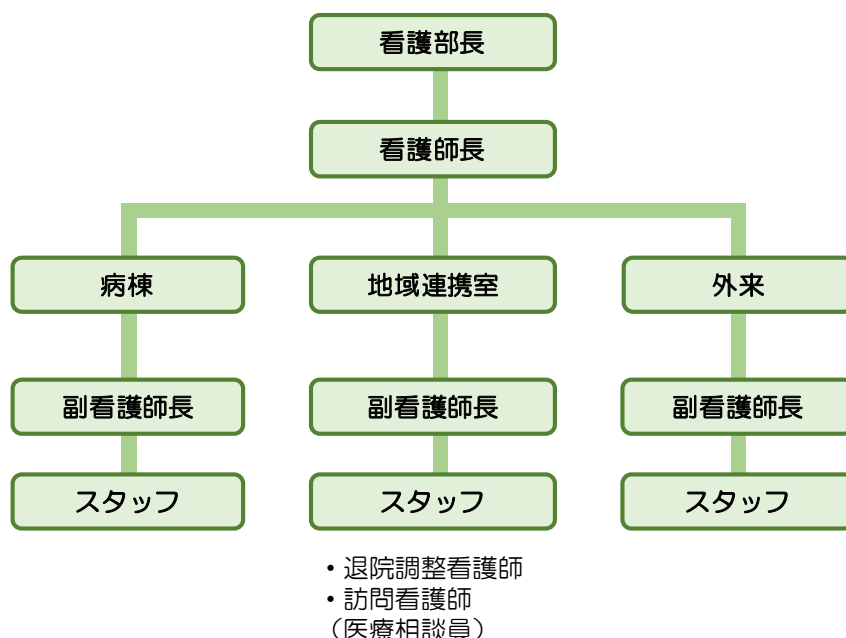
■看護部理念

患者さんひとりひとりを大切にし、地域の方々ところかようあたたかい看護を提供します。

■看護部目標

1. 確かな知識と技術で安全・安心な看護を提供します。
2. 多職種と連携して地域医療に貢献します。
3. 専門職として看護実践能力の向上に努めます。
4. 経営意識を持って経営改善に努めます。
5. 働く仲間を大切にして思いやりのある明るい職場作りに努めます。

■看護部組織図



■看護体制

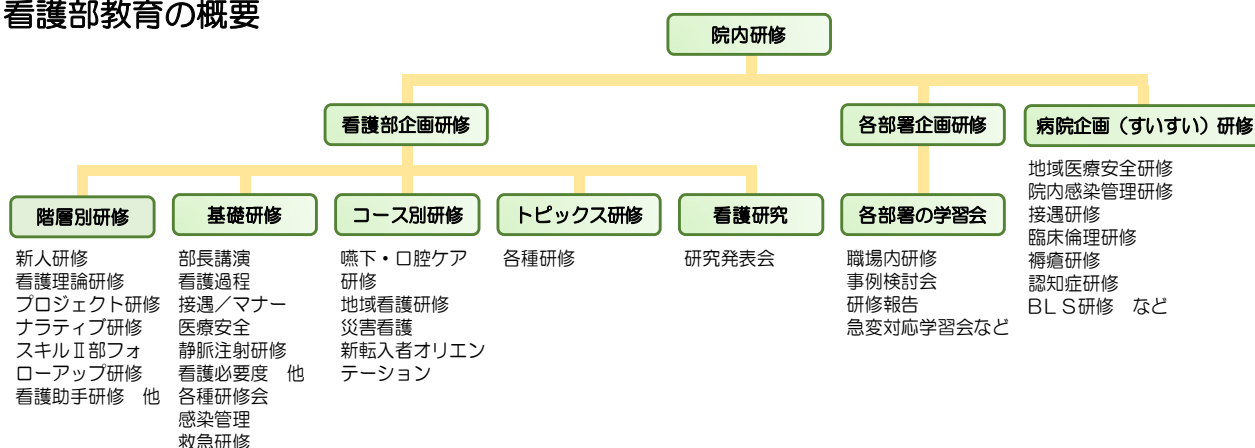
1. 看護体制 3：3 夜勤
2. 看護提供方式 継続受け持ち制 + PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）

* 19:45～8：30 の時間外救急対応は病棟で行っています

■教育目標

1. 急性期医療・地域医療・高齢者医療を中心とした看護を提供できる看護師を育成する
2. エビデンスに基づいた看護実践ができる看護師を育成する
3. 専門職業人として主体的に自己研さんを積む看護師を育成する

■看護部教育の概要



* その他院外研修も充実しています

新潟県病院局：集合研修（新採用研修・スキル研修など）、派遣研修：認定看護師教育課程など、
専門研修：教育トレーナー研修・BSC ファシリテーター研修など
日本看護協会、新潟県看護協会、日本病院協会、全国自治体病院協議会、各学会研修など

* ナーシングスキルの導入により、新人研修、看護基準・手順にも活用しています。

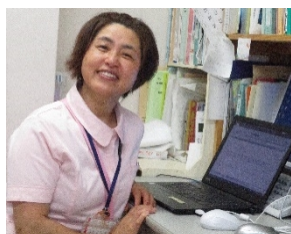
■津川病院で働く看護師から

訪問看護師：在宅での生活は生きる源です。



外来から地域連携室に異動になり、訪問看護師になって4か月が経ちました。周りのスタッフや家族の協力を得ながら、育児短時間勤務制度をとり、4歳の双子の育児と仕事を両立しています。訪問看護は訪問先での確かな判断が必要とされますが、医師や看護スタッフと相談しながら仕事に取り組んでいます。患者さんや家族の笑顔が心の支えとなっています。住み慣れた環境で、安心して療養生活が送れるように、患者さんや家族の気持ちに寄り添った看護を提供して行きたいと思っています。

退院調整看護師：患者さまやご家族さまの希望に沿った療養生活のために。



当院では多くの入院患者さんが高齢であるため、退院調整が必要となります。患者さんやご家族さまの意思を尊重し、可能な限り希望に沿った療養生活を送ることが出来るように、日々心掛けて対応しています。また、医療相談員と協力しながら、院内スタッフや地域と連携を図り、福祉サービスの導入や変更、退院日程等の調整を行っています。患者さんやご家族の方に笑顔で退院していただけるように頑張っています。

病棟看護師：新人看護師と共に成長！心のこもった看護で患者さんを笑顔に。



当院は、高齢者特有の身体症状を抱えた内科・外科疾患の患者さんが入院されます。高齢化率が県内トップという地域であり、日常生活援助が必須です。その為、基礎的な看護はもちろん、より患者さんの生活に密着した看護や地域との連携が学べる環境です。津川病院に赴任し3年が経過し、初めてプリセプターを経験しました。何事にも積極的にチャレンジする新人看護師の姿勢に「刺激」と「やる気」をもらっています。共に成長し、患者さんに心のこもった看護の提供ができるよう日々頑張っています。

病棟看護師：安心して妊娠・出産を迎えられる職場です。



津川病院に転勤後、結婚し第一子を授かりました。安定期に入るまで体調の悪い日が多かったですが、夜勤免除や身体的に負担の少ない業務内容への転換など、無理なく仕事ができるように配慮してもらいました。また、先輩ママが多いため、不安なことをいつでも相談でき、精神的にもサポートしてもらいました。妊娠中は身体的にも精神的にも不安定になりやすいですが、こうした職場環境のおかげで、安心して働くことができました。

「新人看護師と共に切磋琢磨し合い共に成長。」



心のこもった看護で患者さんを笑顔に。」



当院は、高齢化率が県内トップの地域で、高齢者世帯・老々介護者の方が多く、この地域の医療は、病院と施設が協働しチーム医療を行っています。そのため基礎的な看護はもちろん、より患者さんの生活に密着した看護や地域との連携が学べる環境です。

また、病棟ではPNSを導入しており、新人・先輩看護師がお互いの特性や能力を活かし補完、協力し合う事で共に成長し、患者さんに心のこもった看護が提供できるよう日々精進しています。



「患者さんの生活に寄り添い、



地域に密着した医療と看護を提供いたします」



私たち看護師は、笑顔とあいさつを大切に日々の看護を実践しています。当病棟は、内科と外科の混合病棟です。入院から退院まで、さらに退院後も安心して過ごしていただくために、医師・看護師・理学療法士・医療相談員・薬剤師・栄養士が協力し患者さんや、ご家族のサポートを行っています。

患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切に在宅での生活が継続できるよう、きめ細やかな医療・看護の提供に心掛けています。



「やさしさ・ほほえみ・明るい病院をモットーに、



患者さんの看護を実践しています」



私たち看護師は気配りとやさしい言葉がけ、笑顔で、安心安全な看護を心掛けています。

外来を受診された患者さんが入院となった時や入院から外来通院となる患者さんが安心して治療を継続できるよう外来と病棟の橋渡しをしています。

救急外来看護の強化と専門性を活かした看護の提供ができるよう頑張ります。





～入院から在宅へ～



地域連携室では訪問看護師、医療相談員、
退院調整看護師が勤務しています。

患者さんやご家族が地域や自宅でいきいきと
安心して楽しく暮らしていけるようにお手伝
いさせて頂いています。



【医療相談・退院調整】

入院患者さんの退院先の相談や、介護サービス・訪問診療の説明や手続きなどを行っています。

外来患者さんの相談も随時行っています。

お気軽に地域連携室へ相談においでください。



【訪問看護、訪問診療】

患者さんが安心して自宅で暮らしていけるよう、訪問看護
訪問診療を行っています。家庭での患者さんや家族の笑顔
阿賀町の四季折々の風景や動物たちに心を癒され、元気を
頂きながら訪問しています。「通院が難しくなってきた」と
感じ始めたら、担当主治医または地域連携室にご相談ください。



地域の皆さまが安心して暮らせるよう、

「地域の住民の健康回復・健康管理をお手伝いします」

急性期から慢性期まで様々な健康状態にある患者さんに適切な医療と看護を提供いたします。

慢性疾患の患者さんが病気と上手く付き合っていけるよう、療養指導や各種相談を行っています。

患者さんに安心していただけるよう気配りとやさしい言葉かけ、笑顔の接遇を心がけています。



明るい挨拶と笑顔で温かい看護を提供します。

「医療チームの一員として救急医療を支えます」

阿賀町民の皆さんのいのちと健康を守るため、医師や他のメディカルスタッフ、町の救急隊と協力して24時間の救急体制をとっています。

